



岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

経営指導における農業経営管理に関する研究

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: Japanese 出版者: 公開日: 2008-02-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 神田, 多喜男 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12099/2312 |

| | |
|---------|---|
| 氏名(本国籍) | 神田多喜男(愛知県) |
| 学位の種類 | 博士(農学) |
| 学位記番号 | 農博乙第67号 |
| 学位授与年月日 | 平成15年3月13日 |
| 学位授与の要件 | 学位規則第4条第2項該当 |
| 学位論文題目 | 経営指導における農業経営管理に関する研究 |
| 審査委員会 | 主査 岐阜大学 教授 小栗克之 副査 信州大学 教授 佐々木 隆 副査 静岡大学 教授 小嶋睦雄 副査 岐阜大学 教授 今井 健 |

論文の内容の要旨

本論文は、農家の経営指導に有用な「農業経営における経営管理表」を構築し、普及活動における経営指導への有用性について検証したものである。

経営管理表は、文化人類学者のエドワード・T・ホールが文化の解明にあたって作成したマトリックスの考え方を参考にして、作成されている。すなわち、極めて広範囲からなる農家の経営管理行動を把握するための一つの方法としてマトリックスを活用し、経営管理表を、筆者は考案している。

考案された経営管理表は、農業経営学の接近方法である管理論と構造論を軸に構築されている。縦軸には10の管理関連項目を、横軸には同じく10の構造関連項目を設定し、それらの関係から100個の経営管理項目からなる「経営管理表」を作成している。縦軸の10の管理関連項目とは、経営者、財務管理、栽培管理、作業管理、雇用管理、情報管理、マーケティング、経営計画、経営組織、企業形態の10項目である。横軸の構造関連項目とは、経営体、土地、労働力、資本、技術、作目、組織、地域、自然、社会の10項目である。

農業改良普及員による、この経営管理表の利用方法は次のようになる。普及員は、対象とする農家の経営管理の実態を把握しようとするとき、このマトリックスの中の100の経営管理項目に従って、農業経営者の経営管理行動の聞き取り調査を行えばよい。そうすることによって、農業経営者がどの経営管理項目を重視し、どの経営管理項目には関心をもっていないかが把握できる。また、経営管理の具体的な内容も把握できる。そのことによって、農家の関心のある経営管理項目や十分対応のとれていない経営管理項目について、指導・助言することが可能となる。

筆者は、本論文でこの経営管理表を用いて、トマト農家やナス農家の実態把握調査を行い、各々の農家の経営者の類型化を行なうとともに、経営管理の長所、短所を分析し、経営管理表の有用性を実証している。

従来の経営研究は、個々の経営規模が小さかったこと等から構造論的な解明が多く、経営管理論的なアプローチが少なかった。しかし、今日、大規模な経営が種々の部門で出現し、経営管理の重要性が高まってきている。そのような状況をふまえ、農家の多様な経営

管理実態を把握する手法として、著者が構築した「経営管理表」は有用であり、今後の農業改良普及事業の経営指導に活用されることが期待できる。

審 査 結 果 の 要 旨

本論文は、農家の経営指導に有用な「農業経営における経営管理表」を構築し、普及活動における経営指導への有用性について検証したものである。

経営管理表は、文化人類学者のエドワード・T・ホールが文化の解明にあたって作成したマトリックスの考え方を参考にして、作成されている。すなわち、極めて広範囲からなる農家の経営管理行動を把握するための一つの方法としてマトリックスを活用し、経営管理表を、筆者は考案している。

考案された経営管理表は、農業経営学の接近方法である管理論と構造論を軸に構築されている。縦軸には10の管理関連項目を、横軸には同じく10の構造関連項目を設定し、それらの関係から100個の経営管理項目からなる「経営管理表」を作成している。縦軸の10の管理関連項目とは、経営者、財務管理、栽培管理、作業管理、雇用管理、情報管理、マーケティング、経営計画、経営組織、企業形態の10項目である。横軸の構造関連項目とは、経営体、土地、労働力、資本、技術、作目、組織、地域、自然、社会の10項目である。

農業改良普及員による、この経営管理表の利用方法は次のようになる。普及員は、対象とする農家の経営管理の実態を把握しようとするとき、このマトリックスの中の100の経営管理項目に従って、農業経営者の経営管理行動の聞き取り調査を行えばよい。そうすることによって、農業経営者がどの経営管理項目を重視し、どの経営管理項目には関心をもっていないかが把握できる。また、経営管理の具体的な内容も把握できる。そのことによって、農家の関心のある経営管理項目や十分対応のとれていない経営管理項目について、指導・助言することが可能となる。

筆者は、本論文でこの経営管理表を用いて、トマト農家やナス農家の実態把握調査を行い、各々の農家の経営者の類型化を行なうとともに、経営管理の長所、短所を分析し、経営管理表の有用性を実証している。

従来の経営研究は、個々の経営規模が小さかったこと等から構造論的な解明が多く、経営管理論的なアプローチが少なかった。しかし、今日、大規模な経営が種々の部門で出現し、経営管理の重要性が高まってきている。そのような状況をふまえ、農家の多様な経営管理実態を把握する手法として、著者が構築した「経営管理表」は有用であり、今後の農業改良普及事業の経営指導に活用されることが期待できる。

以上について、審査委員全員一致で本論文が岐阜大学大学院連合農学研究科の学位論文として十分価値あるものと認めた。

学位論文の基礎となる学術論文

- 1) 神田多喜男、山田 勝：経営管理表を用いた営農指導への接近
日本農業経営学会、農業経営研究 40(1)、pp31-36 (2002)
- 2) 神田多喜男：農業経営からみた養液栽培の特質と評価
日本農業経営学会、農業経営研究 39(2)、pp49-54 (2001)
- 3) 神田多喜男、杉本恒男、山田 勝：経営発展における経営戦略の役割
日本農業経営学会、農業経営研究 34(2)、pp20-29 (1996)
- 4) 神田多喜男、杉本恒男、山田 勝：雇車型経営の実態と経営管理
農業問題研究会、農業問題研究 41、pp14-23 (1995)

既発表学術論文

- 1) 山田 勝、馬杉晶爾 神田多喜男：農業改良普及事業における簿記指導の展開
中部農業経済学会、農業・食料経済研究 47(1)、pp11-19 (2000)
- 2) 山田 勝、神田多喜男：ケース・メソッドを応用した経営管理演習教材の開発
日本農業経営学会、農業経営研究 35(3)、pp49-59 (1997)
- 3) 山田 勝、神田多喜男：ゲーミングシミュレーションの経営管理教育への適用に関する研究
日本農業経営学会、農業経営研究 37(3)、pp20-30 (1997)